

# 子宮頸がん予防ワクチンによる健康被害者への総合相談体制

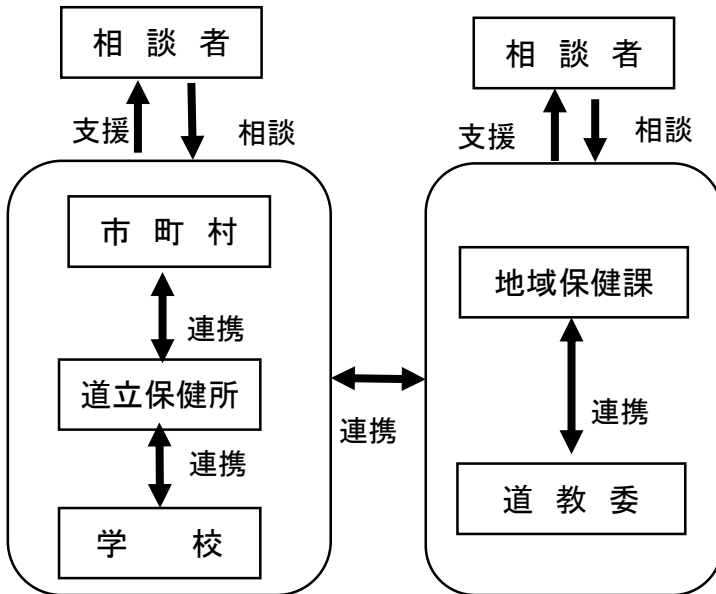
## 子宮頸がん予防ワクチンの主な副反応

- 重大なもの      ショック、アナフィラキシー、急性散在性脳脊髄炎(ADEM)、ギラン・バレー症候群
- その他のもの    疼痛、発赤、腫脹、発疹、発熱、腹痛、知覚異常、筋痛、関節痛、頭痛、めまい、しびれ感、全身脱力      など

## 健康被害が生じた患者の悩み

- ①医療面の悩み ⇒ 最寄りの医療機関を受診したが、原因不明と言われどこの医療機関を受診したら良いか分からない。
- ②経済面の悩み ⇒ 度重なる受診で医療費がかかる。副反応で障害が生じ交通費など負担が大きくなった。
- ③就学面の悩み ⇒ 体調不良で学校に行けない。学校や友達が副反応で体調が悪いことを理解してくれない。
- ④その他の悩み ⇒ 日常生活が以前のように送れなくなった。将来の生活に対する不安      など

## 【相談体制】



地域の相談支援体制

総合相談窓口

## 【支援体制】

